

【説明資料】 発明・工夫作品コンテスト 製作の動機または目的, 利用方法, 作品自体やその製作過程で工夫したことを, 文章, 写真, 図などで説明。この用紙1枚に記入し, PDFファイルに変換した後, ホームページに貼り付けてください。

学校名	宮城教育大学	個人・グループ名	吉田 浩幸	作品名	3000円ロッキングチェア
-----	--------	----------	-------	-----	---------------

### 【動機・目的及び利用方法】

本大学大学院の教材演習の授業において製作した作品である。木材加工の技術向上及び木工用機械の加工法習得のために, 木材を用いて「ロッキングチェア (図1)」を製作した。

### 【工夫した点】

- 材料は SPF 材 (1x6, 2x4, 2x6) を用い安価に仕上げた。詳しい寸法及び製作方法等は web (<http://ugawalab.miyakyo-u.ac.jp/chair/index.html>) に掲載した。



図1: 全体図



図2: 背面



図3: 座面



図4: 脚部

- 構造をしっかりさせる為, 市販のロッキングチェアを何台か市場調査し, 自分の身長も考慮し, 形状及び寸法を決定した。
- 背面 (図2) 及び座面 (図3) では材料を有効的に使用するために, デザイン性も考慮し間隔を開けて配置した。
- 湾曲部材 (図4) は強度を考慮し 2x6 の幅いっぱいを使って製作した。

- 最後に傷や汚れを防ぐために水性ウレタンニス (オールナット色) で塗装した。表面をきれいに仕上げる為, 水研ぎをしながら仕上げた。